

70

70th ANNIVERSARY OBIHIRO ROTARY CLUB



ロータリーを
祝おう

100年の歩み

過去10年間に逝去された会員(平成7年から平成16年)名簿

創立70周年にあたり過ぎ去りし10年間に、逝去されました諸兄のお名前に触れるとき、お元気で活躍されていたご尊容が走馬灯のように甦ってまいります。それにしても、多くの友に旅立たれたものと、ひとしおさびしさが増します。

われわれは、ロータリーの精神に則り、また帯広ロータリークラブの歴史と伝統を守り、ますます精進することをお誓いし、限りない哀悼の誠を捧げるとともに、ひたすらご冥福をお祈りいたします。



松本 博和 殿

平成2年8月22日入会
貴金属販売

平成3年 出席委員長
平成5年 職業奉仕委員長
平成7年6月6日逝去
享年 56歳



平賀 文雄 殿

平成7年1月11日入会
コンクリート業

平成7年 親睦委員会
平成8年 青少年委員会
平成8年12月19日逝去
享年 49歳



後藤 登 殿

昭和58年7月27日入会
ビルメンテナンス

平成3年 青少年奉仕理事
平成5年 会計理事
ポール・ハリス・フェロー
平成7年12月31日逝去
享年 56歳



笠井 治男 殿

昭和35年4月6日入会
皮膚科医

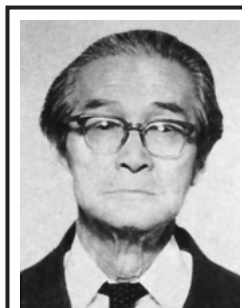
昭和48年 副会長
昭和55年 会長
平成元年 55周年実行委員長
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者
平成9年3月9日逝去
享年 78歳



清野 耀 殿

昭和47年8月2日入会
倉庫業

昭和53年 幹事
昭和55・63年 SAA理事
平成2年 クラブ奉仕理事
ポール・ハリス・フェロー
米山功労者
平成7年12月12日逝去
享年 66歳



野村勝次郎 殿

昭和28年8月5日入会
バス事業

昭和40年 副会長
昭和44年 会長
ポール・ハリス・フェロー
米山功労者
名誉会員
平成9年3月19日逝去
享年 91歳



奥原 重満 殿

昭和39年1月8日入会
冷暖房器具設備工事

昭和51年 副会長
昭和56年 会長
マルチプル・ポール・ハリス
・フェロー
米山功労者
平成9年9月23日ご逝去
享年 80歳



杉田 長男 殿

昭和36年2月1日入会
歯科医

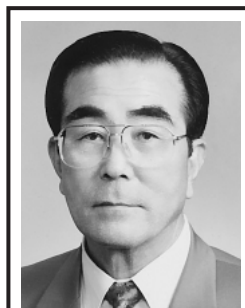
昭和56年 副会長
昭和57年 会長
マルチプル・ポール・ハリス
・フェロー
米山功労者
平成15年11月27日ご逝去
享年 83歳



大野 三代治 殿

昭和63年1月16日入会
神道

平成4年 青少年奉仕理事
平成7年 会計理事
マルチプル・ポール・ハリス
・フェロー
平成9年11月28日ご逝去
享年 51歳



井上 一男 殿

昭和40年1月6日入会
果実販売

昭和59年 副会長
昭和60年 会長
平成7年 2500地区幹事
マルチプル・ポール・ハリス
・フェロー
米山功労者
平成16年6月30日ご逝去
享年 80歳



水野 正光 殿

昭和55年9月3日入会
幼稚園

昭和62年 SAA理事
平成11年 副会長
ロータリー財団準フェロー
米山ファンドフェロー
平成15年2月12日ご逝去
享年81歳



ロータリーを
祝おう

100年の歩み



70th ANNIVERSARY OBIHIRO ROTARY CLUB

A black and white photograph of a path leading through a forest. The path is made of dirt or gravel and is flanked by trees and foliage. The lighting is soft, creating a serene atmosphere. The title text is overlaid on the right side of the image.

帯広ロータリークラブ年表 ●●●

帯広ロータリークラブ年表

Chronology

年	会 長 幹 事	帯 広 R C	RI・日本・地区	社 会
1935年 ～1936年	渡部 守治 梅村 勉	○帯広RC設立総会 3/15 ○例会場=旧藤丸百貨店3階 ○5/31 R.I.認証 (№3820) ○スポンサークラブ=札幌RC ○8/11 認証状伝達式 ○チャーターメンバー19名 (120名出席)	○昭和8年 札幌RC設立 ○7月 朝吹留吉ガバナー就任 ○前任の村田省蔵パストガバナー ○14新クラブ設立	○昭和8年 帯広市制施行 (人口32,506人) ○帯広市大通跨線橋竣工 ○十勝川大橋着工
1936年 ～1937年	渡部 守治 梅村 勉	○年会費 60円	○岐阜(4月)、金沢(4月)、徳島(4月)、静岡(6月)以上RC同期のクラブ ○佐藤昌介(札幌)ガバナー就任 ○室蘭RC(10月)、釧路RC(11月)	○NHK帯広放送局放送開始 ○天皇陛下行幸 ○2・26事件
1937年 ～1938年	渡部 守治 早田 喜稔		○第9回年次大会札幌開催 ○里見純吉ガバナー就任 ○北見RC(9月)	○十勝商工奨励館落成 ○支那事変勃発 ○日独伊三国防共協定
1938年 ～1939年	渡部 守治 中西徳次郎	○旭川陸軍病院に映写機寄付 ○会員選衡・出席・プログラム・職業分類委員会できる	○松本健次郎ガバナー就任 ○ガバナー事務所に専任幹事「芝染太郎」決定	○農地調整法施行 ○十勝地方暴風害激し
1939年 ～1940年	藤本 長蔵 有田重太郎	○7月 第5回北海道ロータリー倶楽部連合会 (於公会堂) ○11月 ロータリーパッチ (14金) 国防献金	○第70地区を3地区に分割 ○7月 日満ロータリー連合会結成	○第2次世界大戦勃発 ○国民徴用令 ○ノモンハン事件
1940年 ～1941年	窪川 利長 諏訪 正種	○9月5日 創立以来例会272回を最後に解散決定 ○昭和16年1月23日 帯広木曜会解散 (通算292会)	○9月 日満ロータリー連合会臨時総会開催「R.I.脱退を決議」このとき日満含めて48RC 2,142名 ○名称変更「帯広木曜会」新クラブ登録す	○国勢調査人口 (帯広市=37,910人) ○紀元2,600年祝賀行事 ○日独伊三国同盟 ○大政翼賛会発足
以下1950年 (昭和25年まで省略)				
1950年 ～1951年	宮本 来治 相沢 正美	○入会金 3,600円 ○年会費 10,000円 ○12月19日 帯広RC33名にて再開発足 ○12月28日 R.I.認証 (№3820) ○6月17日 再開帯広RC認証状伝達式 十勝会館 ○例会場=平原荘ホテル(6月) ○児童福祉週間(5月) 帯広盲聾学校慰問 ○会員数33人	○1949年(昭和24年)3月23日東京RC復活 ○日本のロータリークラブの国際ロータリー復活承認 R. I. 第60地区 ○復活後の第1回60地区年次大会 (於京都)	○朝鮮動乱勃発 ○国勢調査 (帯広市=51,794人) ○満年齢実施 ○パチンコ大流行

帯広ロータリークラブ年表

年	会 幹 長 事	帯 広 R C	RI・日本・地区	社 会
1951年 ～1952年	宮本 来治 相沢 正美	○例会場＝宮本食堂（6月） ○9月24日 例会だより第1号発行 ○会員数35人	○東京大会5名出席 R. I. 会長代理 手島知健 ○星野行則ガバナー就任 ○6月 R. I. 加盟承認番号廃止	○日本＝ユネスコI.L.O.に正式加盟 ○民間放送開始 ○依田勉三銅像再建除幕 ○第1回紅白歌合戦
1952年 ～1953年	杉田 末吉 郷 清吉	○10月 例会場変更＝労働会館 ○永年勤続者および優良職場人表彰 上野喜太郎氏ほか4名 ○帯広図書館にロータリー文庫寄贈 ○会員数39人	○名古屋大会4名出席 ○第60地区を分割 60地区と第61地区の2地区となる	○十勝沖地震 ○帯広開基70周年、市制20周年記念式典 ○住民登録始まる ○白鳥事件発生
1953年 ～1954年	宮本富次郎 郷 清吉	○12月 例会場変更＝勸業銀行 ○優良職場人表彰 戸沢春吉ほか4名 ○会員数42人	○札幌大会24名（他家族8名）出席 ○1月「ロータリーの友」創刊 ○第60地区ガバナー 宮脇 富決定	○NHKテレビ放送開始 ○第1回帯広桜まつり ○冷害凶作
1954年 ～1955年	中島 武市 郷 清吉	○3月 国際ロータリー50周年記念式典 ○帯広RC創立20周年記念＝「帯広ロータリー奨学金制度」開始 ○優良職場人表彰 尾崎末吉ほか4名 ○会員数44人	○京都大会15名（他家族11名）出席（ロータリー50周年記念）	○8月17日 天皇・皇后両陛下 帯広行幸啓 ○台風15号により洞爺丸沈没 ○自衛隊第5管区創設
1955年 ～1956年	山崎 義平 野村勝次郎	○優良職場人表彰 田辺国枝氏ほか2名 ○会員数46名	○新潟大会（東京大会）6名出席 ○日本のロータリー全国を4地区に分割	○HBC帯広放送局開局 ○国勢調査人口（70,027人） ○戦後最高豊作 ○自由民主党結成
1956年 ～1957年	石神 清二 小川 晃	○9月 第7回北海道インターン・ゼネラル・フォーラム十勝川温泉 帯広RCホストクラブ ○出席年度の計算をロータリー年度に合す ○会員数49名	○東北・北海道1地区となる ○仙台大会7名出席（第60地区） ○各地区にて「1日の講習会」始まる	○日ソ国交回復共同宣言 ○神武景気 ○日本国連加盟
1957年 ～1958年	小林 信治 荒井 千秋	○新聞配達少年激励大会 400名 ○ガバナー特別代表 山崎義平氏選任される ○会員数52人	○東京大会12名（他家族5名）出席（3地区連合） ○日本のロータリー全国を5地区に分割 北海道は第350地区となる	○日ソ通商条約調印 ○ソ連人工衛星打上成功 ○帯広市・川西村・大正村合併 ○十勝地方全域洪水
1958年 ～1959年	水野 薫 荒井 千秋	○2月 帯広北RC創立 ○4月 R. I. 認証 ○6月 チャーターナイト ○能勢画伯による当クラブ会報「ザ・ロータリアン」6月号に紹介 ○会員数54人	○北海道全域で第350地区となる ○小樽大会18名（家族7名）出席 ○世界理解週間設置される	○帯広市役所庁舎竣工 ○帯広市内自動電話開始 ○メートル法完全実施 ○帯広青年会議所創立 ○北海道博覧会

帯広ロータリークラブ年表

Chronology

年	会 長 幹 事	帯 広 R C	RI・日本・地区	社 会
1959年 ～1960年	千葉 義雄 能勢 真美	○年次大会で出席優勝旗第6位 を贈られる ○会員数53人	○福島大会8名（家族7名）出席 10月 ○全国6地区となる ○国際ロータリー10,000クラブに 達す	○岩戸景気 ○帯広市総合計画樹立発足 ○伊勢湾台風 ○十勝鉄道営業停止 ○国民健康保険法施行
1960年 ～1961年	田所哲太郎 小泉 祝男	○2月 創立25周年式典 ○記念行事として市民会館前庭 に噴水を贈る ○会員数56人	○全国7地区となる ○4地区連合年次大会 於東京	○国勢調査人口 帯広 (100,915人) 10万人突破 ○NHKカラーテレビ放送開始 ○貿易自由化決定 ○安保闘争激化
1961年 ～1962年	今 四方一 中町 隆	○2月 広尾RC創立 3月 認証 6月 チャーターナイト ○3月 芽室RC創立 5月 認証 8月 チャーターナイト 10月 認証 ○4月 北海道地区協議会開催 帯広RC=ホストクラブ ○会員数57人	○5月 国際大会東京開催 ○7月 全国8地区となる ○地区大会 於函館市	○石勝線着工認可 ○ソ連、人間衛星第1号打ち上 げ成功 ○農業基本法公布施行
1962年 ～1963年	伊谷半三郎 大野 重興	○9月 足寄RC創立 ○6月 足寄RC チャーターナイト ○6月 清水RC創立 11月 認証 ○会員数63人	○「ロータリーの友」創刊10周年 ○地区大会 於旭川市	○帯広市民会館竣工 ○帯広開基80周年、市制30周年 記念式典 ○東京都1,000万人都市となる ○十勝岳噴火
1963年 ～1964年	有田重太郎 戸倉 敏男	○6月 清水RC チャーターナイト ○会員数72人	○Matched District, Matched Club の計画実施 ○世界社会奉仕委員会発足 ○従来の1日講習会は地区協議会 に合併して行われることになる ○地区大会 札幌2地区合同	○STV帯広放送局開局 ○帯広動物園開園 ○日本初の原子力発電
1964年 ～1965年	郷 清吉 田中 弘	○9月 第350地区大会 於帯広市 帯広クラブホスト 上士幌RC創立 ○1月 2月 認証 6月 チャーターナイト ○2月 国際ロータリー60周年 記念式典 ○5月 「帯広ロータリーの森」 分収造林計画始まる ○会員数73人	○ロータリー文献東京事務所開設 ○職業分類「新聞」以外「宗教」 も1業種1会員の制限から除外 される ○新クラブ結成の最少人数25人よ り20人に改正 ○全国10地区となる	○第1回帯広氷まつり ○芽室町大火 ○新潟大地震 ○公明党結成 ○オリンピック東京大会

帯広ロータリークラブ年表

年	会 長 幹 事	帯 広 R C	RI・日本・地区	社 会
1965年 ～1966年	竹中 一見 三浦龍之助	○2月 創立30周年記念式典 ○7月 ロータリー財団奨学生、 大井輝男、フロリダ州 へ派遣 ○会員数76人	○全国11地区となる ○地区大会 東京6地区合同	○帯広民衆駅着工 ○国勢調査人口 帯広市 (117,253人) ○不況深刻 ○物価高騰、国債発行
1966年 ～1967年	石田 清治 中曾 貞一	○6月 「帯広ロータリー奨学金 制度」終了 ○会員数71人	○日本のロータリー50年史編集委員 会結成 ○第350地区大会 於釧路	○日本総人口1億人突破 ○中国文化大革命はじまる ○建国記念日 2月11日政令公布 ○経済白書 ○十勝地方冷害凶作
1967年 ～1968年	清兼 政市 井上 一男	○5月 例会場変更＝ステーショ ンホテル ○10月 都市安全交通子供教室 ゴーカート寄贈 ○会員数68人	○地区毎に1日講習会に代る Leadership Forum実施される ○第350地区大会 於室蘭 ○ローターアクトクラブ計画発表 される ○R. I. 人頭分担金年額8ドルに改む ○会員増強委員会新設定まる ○東ヶ崎潔 R. I. 会長に就任	○帯広貨物駅着工 ○大空団地造成起工式
1968年 ～1969年	荒井 千秋 石神 清明	○ロータリー交換学生（大町完 治）送る ○交換留学生（アンドリュー・ クリステンセン）迎える ○12月 R. I. 60周年記念像 「大地」完成 帯広駅前広場 ○会員数76人	○全国14地区となる ○東ヶ崎潔 R. I. 会長、世界に 540RCを増強す（新記録） ○地区に地区幹事、地区会計長設 けられる ○青少年週間 10月15日設定される ○地区大会 仙台市	○第二次十勝沖地震 ○帯広貨物駅竣工 ○北海道百年記念式典挙行 百年博
1969年 ～1970年	野村勝次郎 栗山 篤二	○4月 第8分区分ターシティ・ゼネ ラル・フォーラム開催 ○会員数83人	○北海道は2地区に分割され第 350、第351地区となる ○全国17地区となる ○規定審議会が立法機関となる ○地区大会 北見市	○帯広駅前地区都市改善事業全 工事完了 ○根室沖地震 ○アポロ11号 月面着陸
1970年 ～1971年	西 隆雄 真野 務	○10月 創立35周年記念式典 ○3月 I. G. F. 帯広北RC ホストクラブ ○2月 分区分代理会計の設定 ○会員数70人	○インターアクト・クラブ及びロータ ーアクト・クラブ全国各地にできる ○地区大会 札幌市 ○I. G. F. 帯広市 ○全国18地区となる	○国勢調査人口 帯広市 (131,568人) ○「北海道百年記念塔」完成 ○経済企画庁 GNP世界2位 発表
1971年 ～1972年	梶野 善映 佐藤 公一	○2月 帯広西RC創立 3月 R. I. 認証 6月 チャーターナイト ○6月 「帯広ロータリーの森」 分取造林契約を解約す 地区協議会 於帯広市 帯広北RCホストクラブ ○10月 足寄RC創立10周年記 念式典 ○会員数76人	○地区大会 網走市 ○地区協議会 稚内市 ○I. G. F. 芽室町 ○G. S. E. D 397受入	○帯広市総合体育館着工 ○十勝異常低温 ○「円」変動相場制に移行

帯広ロータリークラブ年表

Chronology

年	会 長 幹 事	帯 広 R C	RI・日本・地区	社 会
1972年 ～1973年	大野 重興 菊地 敏男	○6月 清水RC創立10周年記念式典 ○ロータリー財団 寄附促進 ○会員数73人	○地区大会 (350、351地区連合) 札幌市厚生年金会館 ○地区協議会 帯広市 ○全国20地区となる	○帯広市開基90年、市制施行40周年記念式典 ○札幌市政令指定都市となる ○帯広市総合体育館竣工 ○冬期オリンピック札幌大会
1973年 ～1974年	小泉 祝男 木村 敏二	○7月 帯広ロータリークラブにロータリー財団委員会設置す ○9月 G. S. E. オーストラリア6名受入国際理解深める ○10月 上士幌RC創立10周年記念式典 ○会員数73人	○地区大会 旭川市 ○I. G. F. 足寄町 ○地区協議会 根室市	○「帯広の森」20年計画で事業スタート ○根室沖地震 ○第1次オイルショック、アラブ石油削減
1974年 ～1975年	佐野 修治 高橋 忠雄	○2月 創立40周年記念式典 ○国際ロータリー70周年記念式典 ○6月 帯広ローターアクトクラブ結成 (3クラブ合同ホスト) ○市内3クラブ合同奉仕＝市内主要交通信号機丁目表示 ○会員数76人	○地区大会 釧路市 ○地区協議会 川湯町 ○I. G. F. 清水町	○帯広市の住民登録人口14万人となる ○帯広経済センタービル完成 ○大空団地竣工 ○国際経済多難
1975年 ～1976年	浅野 正治 加藤 一夫	○ローターアクト委員会設置 ローターアクトクラブの育成指導 ○ロータリー財団奨学生 荒井真佐美さん決定 ○会員数89人	○第69回国際ロータリー東京大会 5名出席 ○地区大会 帯広市 ○I. G. F. 上士幌町 ○地区協議会 名寄市 ○日本全国21地区	○「帯広の森」植樹祭造成着手 ○国勢調査人口 帯広市 (141,774人) ○ソ連「金星8号」金星に軟着陸 ○沖縄海洋博
1976年 ～1977年	戸倉 敏男 一柳 伸朗	○ローターアクト委員会新設 ○スリランカ交換留学生招待 ○ロータリー財団 2,400% ○会員数87人	○地区年次大会 札幌真駒内アイスアリーナー (第251地区合同大会) ○I. G. F. 帯広市 ○地区協議会 旭川市	○社団法人帯広青年会議所設立 ○周恩来中国首相死去 ○アメリカ建国200年記念 ○天皇在位50年記念式典
1977年 ～1978年	高木万亀治 荘田喜与志	○5月 第69回国際ロータリー東京大会 (於代々木競技場) 5名出席 ○ロータリー財団 2,700% ○会員数88人	○地区大会 北見市 ○地区協議会 旭川市 ○第6分区 I. G. F. 芽室町 ○日本全国23地区	○新帯広空港起工式 ○十勝鉄道全線廃止 ○有珠山爆発 ○日ソ漁業暫定協定発効
1978年 ～1979年	田中 清野 弘 耀	○4月 都市連合討論会 (I. G. F.) ホスト帯広RC 於帯広市 ○元会長追悼特集発行 ○G. S. E. チーム受入れ 9月 アメリカD516来る ○ロータリー財団 3,300% ○会員数93人	○地区大会 旭川市 ○地区協議会 根室市 ○第6分区 I. G. F. 帯広	○日本商工会議所100年記念 ○社会民主連合発足 ○東京外為市場の円相場 1ドル=181円80銭 ○帯広市の人口 15万人になる

帯広ロータリークラブ年表

年	会 幹 長 事	帯 広 R C	RI・日本・地区	社 会
1979年 ～1980年	西川 義正 大須賀良明	○3月 創立45周年記念式典 ○1月 国際ロータリー75周年記念事業「水資源」パネルディスカッション 3クラブ合同 ○6月 地区協議会 ホスト帯広RC 於帯広市 ○ロータリー財団 4,300% ○会員数92人	○6月 第350地区協議会 帯広RCホスト 開催 ○地区大会 留辺蘂温泉根湯スポーツセンター ○地区協議会 帯広市 ○第6分区分I. G. F. 広尾町 ○日本地区 24地区となる	○新帯広空港の2種昇格決定 ○米中国交樹立 ○イラン革命実現 ○東京サミット開催 ○交通ゼネスト
1980年 ～1981年	笠井 治男 亀井 利幸	○3月 都市連合討論会 (I. G. F.) 於帯広市 ホスト帯広北RC ○4月 250地区会長・幹事研修会 於帯広 ホスト帯広RC ○ロータリー財団 5,300% ○会員数90人	○地区大会 釧路市 ○地区協議会 釧路市 ○第6分区分I. G. F. 帯広北ホスト ○日本地区 25地区	○住民登録人口 帯広市 (153,862人) ○北洋サケ・マス漁業解禁 ○国勢調査 北海道人口 5,576千人 ○帯広神社新築竣工
1981年 ～1982年	奥原 重満 笠原 敏男	○10月 250地区年次大会 於帯広 ホスト帯広北RC ○6月 帯広開基100年市制施行50周年記念事業 ○11月 帯広RC創立50周年記念特別委員会設置 ○ロータリー財団 5,700% ○会員数97人	○地区協議会 芽室町 ○第6分区分I. G. F. 足寄町 ○開基100年市制施行50年3クラブ合同例会 ○日本全国26地区となる	○新帯広空港開港 ○帯広百年記念館竣工 ○石勝線鉄道開通 ○ポートピア'81開幕 ○2年連続凶作
1982年 ～1983年	杉田 長男 藤森 照雄	○帯広RC推せん「宮崎敏男」G.S.E. 団長として米国へ派遣 ○帯広RCロータリー財団奨学生「田島淳史」米国派遣 ○8月 第250地区第3回ライラセミナー 帯広RCホスト ○9月 G.S.E. D584テキサスグループ受入合同例会 ○ロータリー財団 6,400% ○会員数100人	○第6分区分I. G. F. 清水町 ○地区協議会 北見市 ○日本の地区 26地区となる ○地区大会 於旭川市	○帯広市開基百年市制五十年宣言 ○グリーンピア'82十勝博 ○画家 能勢真美死去 ○アルゼンチン、英国間にフォークランド紛争
1983年 ～1984年	三浦龍之助 中鉢 昌幸	○R. I. 会長賞 ガバナー表彰 ロータリー財団奉仕賞に輝く ○第250地区米山奨学生第1号「金孝珍」スポンサークラブとなる ○6月 帯広東RC創立総会、認証 10月 チャーターナイト ○3月 第6分区分I. G. F. 於帯広市 ホスト帯広西RC ○会員数104人	○帯広北RC創立25周年記念 ○第6分区分I. G. F. 於帯広市 ○第4回地区ライラセミナー 於富良野市 ○地区協議会 於根室市 ○地区大会 於網走市	○帯広市人口16万人達成 ○十勝冷害被害史上最高 ○地元選出中川一郎代議士死去 ○帯広市テレトピア指定 ○総選挙 社会党圧勝

帯広ロータリークラブ年表

Chronology

年	会 長 幹 事	帯 広 R C	RI・日本・地区	社 会
1984年 ～1985年	栗山 篤二 浅岡 四郎	○3月 創立50周年（再開35周年）記念式典 ○6月 記念事業 講演会開催 ○会員数（年度始）104人 ○ロータリー財団 8,100%	○R. I. 現況 159ヶ国 20,914クラブ 963,750人となる ○日本RC 1,645RC 95,093名	○長寿日本世界一 ○ニューメディア時代幕明け ○第2次改造内閣誕生 ○泊原発着工 ○十勝農家戸数1万戸割る
1985年 ～1986年	井上 一男 大河原正雄	○粗食例会の剰余金30万円、アフリカ難民救済の義援金贈呈 ○青函トンネル工事研修視察 ○畜産大学生の家族を家族野遊会に招待（15名）国際親善、世界理解の交流を深めた ○畜大国際交流委員会との懇談会 ○ロータリー財団 8,800% ○会員数94人	○第77回R. I. 国際大会 米国ネバダ州ラスベガス 田中弘G. S. E. 地区委員長出席 ○地区年次大会 於弟子屈町 ○地区協議会 於紋別市	○つくば万博開幕 ○高度情報化、ニューメディア時代突入
1986年 ～1987年	高橋 文雄 柴田 敏男	○「日本の食文化を知ろう」全国の名物を食卓に、月1回実施 ○「ありがとう土幌線」お座敷列車・糠平温泉への旅 ○「高齢者への暖かい奉仕を」帯広市に防水シート100枚寄贈 ○ボランティアグループ「虹」の会、ワープロ援助 ○会員数92人	○R. I. 国際大会 西独・ミュンヘン ○地区年次大会 於釧路市 ○地区協議会 於富良野市 ○第6分区I. G. F. 於帯広市 ○ホスト帯広RC	○土井たか子委員長誕生 ○札幌で冬季アジア大会 ○チャレンジャー爆発事故 ○十勝ステーツフェア開催
1987年 ～1988年	高橋 忠雄 大西 孝吉	○毎例会に歌唱指導者を招き、「日本の歌」をうたう ○在宅老人へのボランティア活動を支援 ○青少年奉仕として帯広市ヘキヤンプ用テント寄贈 ○会員数92人	○R. I. 国際大会 フィラデルフィア ○地区年次大会 於稚内市 ○地区協議会 於富良野市 ○第6分区I. G. F. 於帯広市 ○ホスト帯広東RC	○NY株式史上最大の暴落 ○竹下新内閣発足 ○広尾線・土幌線廃線 ○北勝海秋場所優勝・大乃国横綱昇進
1988年 ～1989年	山口 和夫 矢野 治夫	○第1900回記念例会開催 ○老人ホームへ訪問、複写機一式寄贈 ○青少年奉仕として帯広市ヘキヤンプ用テント寄贈 ○中学生弁論大会への支援 ○会員数97人	○R. I. 国際大会 韓国・ソウル ○地区年次大会 於旭川市 ○地区協議会 於帯広市 ○ホスト帯広東RC ○第6分区I. G. F. 於足寄町	○東証株価3万円の大打 ○新千歳空港開港 ○青函トンネル開業 ○池北線存続決定

帯広ロータリークラブ年表

年	会 幹 長 事	帯 広 R C	RI・日本・地区	社 会
1989年 ～1990年	大滝 信臣 金沢 幹士	○9月地区大会開催 帯広RCホスト 帯広市民文化ホール テーマ「ロータリーの友情、十勝野に集う」「大地に響けロータリー讃歌」 大会委員長 井上一男 参加者1,851名 記念懇親会 帯広市総合体育館 ○帯広RC創立55周年記念式典 ○帯広南RCへの移籍会員の激励会、移籍会員5名 ○記録保存委員会新設 ○会員数88名	○R. I. 国際大会 於アメリカ・オレゴン州ポートランド ○地区大会 於帯広市 ホスト帯広RC ○地区協議会 於帯広市 ホスト帯広東RC ○第6分区分I.G.F.(I.M.)於帯広市 ホスト帯広西RC ○1991～1992年度R. I. 第2500地区 ガバナーに田中弘会員決定 ○帯広南RC創立認証状伝達式 R. I. 認証 1990年5月10日 認証伝達式 1990年6月4日	○東欧に民主化のあらし ○激動の昭和時代終り、新元号は平成に決まる ○消費税波乱のスタート ○「いざなぎ」追う好景気 ○美空ひばりさん逝く ○はなます国体総合優勝 ○帯広市民文化ホールオープン
1990年 ～1991年	加藤 一夫 高橋 標	○環境保全委員会新設 ○ガバナーノミニ事務所の開設 ○帯広5RC事務局移転 1990.10.16 帯広経済センタービル4F、事務所開き ○1991年5月12日(日)地区協議会を当帯広RCホストで迎賓閣を主会場とし開催 実行委員長 山口和夫会員 ○会員数96名	○R. I. 国際大会 メキシコシティ 田中弘次期ガバナー出席 ○地区大会 於北見市 ○地区協議会 於帯広市 ホスト帯広RC ○第6分区分I. M. 於芽室町	○東欧諸国で社会主義体制崩壊 ○スパイクタイヤ規制法成立 ○帯広市長に高橋幹夫氏就任
1991年 ～1992年	荘田喜与志 三浦 正勝	○ガバナー事務所発足 ○次年度の委員会組織の一部変更「厚生委員会を職業奉仕委員会から社会奉仕委員会へ移し一般職業奉仕委員会を会員職業奉仕と地域職業奉仕の両委員会に分割する」 ○暴力追放センター設立のための支援 ○会員数99名	○R. I. 国際大会 アメリカ・フロリダ州オーランド ○地区大会 於弟子屈町 ○地区協議会 於旭川市 ○第6分区分I. M. 於広尾町	○湾岸戦争勃発 ○景気「いざなぎ」を超える ○宮沢首相誕生、新内閣発足 ○帯広・カッセル商工会議所姉妹提携

帯広ロータリークラブ年表

Chronology

年	会 長 幹 事	帯 広 R C	RI・日本・地区	社 会
1992年 ～1993年	進藤 恒彦 竹中 脩介	○委員会構成の変更 ・職業奉仕委員会を新たに会員職業奉仕、地域職業奉仕の2委員会構成とする ・社会奉仕委員会は一般社会奉仕、環境保全、厚生委員会の3委員会にて構成する ・国際奉仕委員会に新たに国際青少年委員会設置 ○道々千代田線にさびたの木 200本植樹 ○次年度より会費年12万から19万に ○釧路沖地震義援金 ○会員数96名	○R.I.国際大会 オーストラリア・メルボルン ○地区大会 於釧路市 ○地区協議会 於留辺蘂町 ○第6分区 I.M. 於帯広市 - ホスト帯広RC	○米大統領にクリントン氏 ○佐川事件で政界大混乱 ○PKO法で自衛隊海外へ ○帯広市開基110年 ○帯広市役所新庁舎完成
1993年 ～1994年	田村 昇市 清水 宣孝	○北海道南西沖地震被災地見舞金 ○国際青少年委員会で高校在学中の留学生を家族野遊会に招く ○帯広神社に樹木を植樹した ○会員数95名	○R.I.国際大会 台北 ○地区大会 於網走市 ○地区協議会 於旭川市 ○第6分区 I.M. 於帯広市 - ホスト帯広北RC ○ロータリー財団・米山記念奨学会セミナー 於帯広市 - ホスト帯広RC ○音更ロータリークラブ認証伝達式 1994. 1.30	○北海道南西沖地震 ○ゼネコン汚職事件 ○Jリーグが開幕 ○戦後最悪の不作 ○皇太子さまご結婚 ○釧路沖地震、十勝も被害 ○帯広市人口17万人となる
1994年 ～1995年	藤森 照雄 土田 和夫	○創立60周年記念式典 (1995.3.11) - 実行委員長 加藤一夫 ○都市に生息する野生ほ乳類の観察会と植樹 ○地元高校留学生を年末家族会に招く ○会員数98名	○R.I.国際大会 台北 ○地区大会 於旭川市 ○地区協議会 於旭川市 ○ロータリーアクト大会 於帯広市 ○第6分区 IM 於音更町 - ホスト 帯広西RC	○大江健三郎氏ノーベル文学賞受賞 ○空港 帯広一名古屋線初就航 ○阪神大震災 ○野茂英雄米大リーグデビュー ○地下鉄サリン事件
1995年 ～1996年	高橋 標 杉山 三明	○田村昇市ガバナー輩出 ○メイクアップが前後2週間となる ○帯広の森記念植樹 ○京都東RC40周年記念式典に会員16名参加 ○年度末最終例会「さよならステーション」 ○会員数101名	○RI国際大会 カナガ・カルガリー ○地区大会 於音更町 - ホスト 帯広東RC ○地区協議会 於釧路市 ○第6分区 IM 於帯広市 - ホスト 帯広東RC	○国連50周年 ○とちぎプラザオープン ○オウム真理教幹部相次ぎ逮捕 ○新十勝大橋開通 ○JICA国際研修センターオープン
1996年 ～1997年	大須賀良明 国枝 宏有	○新例会場 北海道ホテル（暫定1年） ○第2300回記念例会 ○職場訪問「くりりんセンター」見学 ○ポール・ハリス没後50年追悼例会 - 講師 清水幸彦バストガバナー ○会員数94名	○RI国際大会 イギリス・グラスゴー ○地区大会 於釧路市 ○地区協議会 於留辺蘂町 ○第6分区 IM 於帯広市 - ホスト 帯広南RC	○帯広に地ビール相次ぎ創業 ○JR根室本線鉄道高架開通 ○O-157食中毒広がる ○アトラクタ五輪 ○ペルー日本大使公邸占拠事件 ○消費税5%に引上げ

帯広ロータリークラブ年表

年	会 幹 長 事	帯 広 R C	RI・日本・地区	社 会
1997年 ～1998年	柴田 敏男 星屋 洋樹	○新例会場 ホテルノースランド 帯広 ○職場訪問「NHK帯広放送局」見学 ○帯広けいせい苑にミーティングチェア寄贈 ○会員数94名	○RI国際大会 アメリカ・インディアナポリス ○地区大会 於北見市 ○地区協議会 於旭川市 ○第6分区IM 於清水町 - ホスト 清水RC	○香港中国復帰 ○天馬街道全線開通 ○拓銀経営破たん ○長野冬季五輪 ○帯広市長に砂川敏文氏初当選 ○サッカーW杯フランス大会 日本初出場
1998年 ～1999年	矢野 治夫 合田 修	○青少年問題フォーラム「命の軽視と青少年」 ○職場訪問「十勝毎日新聞社」見学 ○ごみ分別スタンドを帯広市に寄贈 ○会員数90名	○RI国際大会 シンガポール ○地区大会 於旭川市 ○地区協議会 於紋別市 ○第6分区IM 於足寄町 - ホスト 足寄RC	○米大リーグ マグワイア シーズン70本塁打記録 ○小渕内閣発足 ○和歌山カレー事件 ○帯広ステーションビル破産 ○ヨーロッパ統合通貨ユーロスタート
1999年 ～2000年	白石 俊之 後藤 裕弘	○創立65周年記念式典 (2000.3.12) - 実行委員長 橋 標 ○職場訪問「NCおびひろ」見学 ○大須賀分区分代理輩出 ○会員数89名	○RI国際大会 アルゼンチン・ブエノスアイレス ○地区大会 於釧路市 ○地区協議会 於帯広市 - ホスト 帯広南RC ○第6分区IM 於帯広市 - ホスト 帯広RC	○十勝管内記録的猛暑 ○帯広駅前広場・地下駐車場 オープン
2000年 ～2001年	鈴木 樹 山下 英世	○5RC合同例会「シドニーオリンピックに向けて」 - 田村亮子氏講演 ○職場訪問 明治乳業十勝工場 見学 ○家庭集会から情報集会に変わる ○初の女性会員3名入会 ○例会「テーブルマスターの日」 ○会員数92名	○RI国際大会 アメリカ・テキサス州 サンアントニオ ○地区大会 於帯広市 - ホスト 帯広南RC ○地区協議会 於北見市 ○第6分区IM 於帯広市 - ホスト 帯広北RC	○シドニー五輪 ○白木英樹氏ノーベル化学賞 ○森内閣発足 ○有珠山23年ぶり噴火
2001年 ～2002年	林 光繁 清水 茂彰	○ゲスト卓話 尾山十勝支庁長「十勝の可能性」 - 作家 鳴海 章氏「十勝と文学」 ○帯広RCホームページ作成 ○会員数105名	○RI国際大会 スペイン・バルセロナ ○地区大会 於北見市 - 地区協議会 於釧路市 ○第6分区IM 於音更町 - ホスト 音更RC	○米ブッシュ大統領就任 ○米国同時多発テロ ○野依良治氏ノーベル化学賞 ○皇太子妃雅子さま女児出産 ○小泉首相誕生 ○北の屋台村オープン
2002年 ～2003年	真鍋 智紀 奥 周盛	○鈴木樹ガバナー補佐輩出 ○帯広5RC・音更RC合同例会 - チェリスト土田英順氏「世界のクラシック音楽感」 ○青少年奉仕委員会から新世代奉仕委員会に変わる ○職場訪問 帯広消防庁舎見学 ○会員数105名	○RI国際大会 オーストラリア・ブリスベン ○地区大会 於釧路市 ○地区協議会 於旭川市 ○第6分区IM 於帯広市 - ホスト 帯広RC	○小泉首相が初訪朝 ○日韓共催でサッカーW杯 ○松井秀喜大リーグへ ○小柴昌俊氏ノーベル物理学賞 ○田中耕一氏ノーベル化学賞

帯広ロータリークラブ年表

Chronology

年	会 幹 長 事	帯 広 R C	RI・日本・地区	社 会
2003年 ～2004年	高橋 勝坦 梶原 雅仁	○ゲスト卓話 坂本和昭氏「北の屋台」 ○ゲスト卓話 慶愛病院 真井康博院長「帯広における性の問題」 ○職場訪問 柳月スイートピア ガーデン ○会員数103名	○RI国際大会 日本・大坂 ○地区大会 於旭川市 ○地区協議会 於旭川市 ○第6分区IM 於帯広市 - ホスト 帯広東RC	○イラクで外交官2人死亡 ○横綱貴乃花引退 ○阪神18年ぶり優勝 ○十勝沖地震 震度6弱
2004年 ～2005年	合田 修 加藤 維利	○創立70周年記念式典 (2005.3.6) - 実行委員長 鈴木樹 - 帯広市に消防指揮車寄贈 ○家族野遊会「十勝千年の森」 ○帯広RC70周年記念事業「生活なんでも相談」を実施 ○会員数109名 (平成17年3月6日現在)	○RI国際大会 アメリカ・シカゴ ○地区大会 於網走市 ○地区協議会 於帯広市 ○第6分区IM 於帯広市 - ホスト 帯広西RC	○スマトラ沖地震による大津波 史上最大の惨事 ○新潟中越地震 ○アテネ五輪 ○駒大苫小牧甲子園優勝 ○WRC世界選手権十勝で開催

70

70th ANNIVERSARY OBIHIRO ROTARY CLUB



ロータリーを
祝おう

100年の歩み

帯広RC在籍会員一覧

沿革

1 創 立

1935年3月15日創立 チャーターメンバー 19名
スポンサークラブ
(札幌ロータリークラブ)
国際ロータリー 認証番号 No.3820
(日本ロータリー創立順位 16位)

2 解 散

1940年9月5日 日本ロータリー 48クラブ
国際ロータリー脱退に伴い、帯広ロータリークラブ解散 例会272回
1941年1月23日 帯広木曜会として会合継続20回

3 例 会 数

272回(5年6ヶ月)
この間、会員は29名を数えていた
(戦前の正確な記録が残されておらず一部判明せず)

4 戦後再開

1950年12月19日 チャーターメンバー 34名にて帯広ロータリークラブ 再出発

5 会員名簿

- 1940年までの戦前の帯広ロータリークラブ在籍会員 29名の名簿はNo.1～29とする
- 1950年再開後の会員名簿は正確な記録に伴いNo.30からの一連番号とする

※本名簿に尽きましては、細心の注意をはらい記載を致しましたが、何ぶん資料等が古い為、社名・役職等は、原稿台帳に基づき、表示致しましたのでご了承下さい。
大変勝手ではありますが、誤字脱字等がございましたら、事務局までご一報いただければ、今後の資料作成等に、役立たせていただきたいと思いますので、宜しくお願い申し上げます。

帯広ロータリークラブ・チャーターメンバー及び在籍会員(29名)

〈創立会員〉

渡部 守治	帯広市長
藤本 長蔵	藤丸百貨店社長
梅村 勉	梅村商会社長
一宮 亮一	安田銀行支店長
伊谷半三郎	伊谷呉服店店主
丹波勝四郎	北電支店長
加納佐兵衛	加納木工場社長
野口 俊一	野口病院院長
黒地 悟	黒地運送店社長
窪田 利長	十勝鉄道社長
栗山伊三郎	栗山商店社長
佐藤亀太郎	北海道製糖常務
桜谷清五郎	桜谷組社長
宮本富次郎	宮本富次郎商店社長
上徳 善七	一鱗帯広魚菜卸売市場
諏訪 正種	帯広農畜産組合長
奥野小四郎	十勝畜産組合長
杉田 末吉	杉田歯科医院院長
庄島 鹿六	北日本無盡専務

(19名)

〈在籍会員〉

有田重太郎	有田紙店社長
伊藤 経作	ホシ薬局社長
中島 武市	中島商事社長
早田 喜稔	新田ベニヤ工場長
井出 光宅	拓銀帯広支店長
中西徳次郎	中西商店社長
郷 清吉	郷清吉商店社長
飯島定三郎	弁護士
石神 清二	石神薬局社長
中林 重実	中林医院院長

(10名)

再開帯広ロータリークラブ・在籍会員

(注) ㊦ ～ 現在帯広RC会員
 数字 ～ 退会年月
 59北RC～新クラブ北RCへ移籍
 72西RC～新クラブ西RCへ移籍
 91南RC～新クラブ南RCへ移籍

■ 1950～51年

再開クラブチャーターメンバー (34名)

30	宮本 来治	日本甜菜社長……………56.
31	杉田 末吉	杉田歯科医院院長……………72.02
32	相沢 正美	帯広市公民館館長……………55.
33	阿部 三郎	日本缶詰帯広工場長……………52.
34	有田重太郎	有田紙店社長……………70.06
35	古沢 泰一	露月社長……………55.07
36	郷 清吉	郷清吉商店社長……………89.09
37	服部 秀治	十勝川温泉ホテル支配人…62.03
38	飯島安三郎	弁護士……………55.
39	石神 清二	石神天光堂社長……………65.12
40	伊谷半三郎	伊谷呉服店店主……………68.08
41	伊藤 経作	ホシ薬局社長……………70.06
42	梶野 善映	帯広酒造合資会社代表……………65.11
43	木谷 武二	北海道新聞支社長……………55.
44	岸 政友	本名木材副社長……………54.
45	小林 信治	大丸倉庫社長……………68.02
46	今 四方一	道東病院院長……………66.11
47	高野 国本	NHK帯広放送局局長……………55.03
48	来海 邦衛	平原荘ホテル社長……………52.
49	宮脇 富	帯広畜産大学長……………52.07
50	宮坂寿美雄	宮坂建設社長……………56.07
51	宮本富次郎	宮本富次郎商店社長……………65.04
52	中島 武市	中島商事社長……………67.11
53	中原 哲男	北海道拓殖銀行支店長……………52.04
54	松山 亨	大谷女学校長……………57.
55	西村 保	日本通運支店長……………55.10
56	能勢 真美	画家……………69.06
57	佐藤亀太郎	帯広市長……………56.07
58	佐柳 敏雄	北門新報社社長……………62.06
59	桜井 玉治	日本銀行所長……………53.
60	佐藤 太郎	平原荘ホテル支配人……………52.
61	志田 信弥	志田病院院長……………52.
62	徳光須々也	雪印工場長……………52.
63	山崎 義平	山崎石油社長……………78.09

■ 1951～52年 (14名)

64	千葉 義雄	千葉木材工業社長……………66.
65	羽根井 博	富士銀行支店長……………55.
66	竹中 一晃	竹中商店社長……………60.06
67	水野 薫	水野病院院長……………60.06
68	山田勇太郎	山田養鯉場場主……………73.04
69	柴田幸七郎	柴田商店店主……………62.06
70	カールミック	牧師……………57.12
71	相沢 萬三	相沢商店社長……………55.
72	三好 恙	北海道拓殖銀行支店長……………53.
73	中西徳次郎	中西商店社長……………56.
74	西島 順三	道東農産社長……………53.
75	石田 清治	北海物産社長……………75.06
76	清兼 政市	清兼木材社長……………88.12
77	荒井 千秋	帯広菱雄石炭販売社長…72(西RC)

■ 1952～53年 (4名)

78	野村勝次郎	十勝バス社長……………86.12
79	真砂 勝二	日本勧業銀行支店長……………54.04
80	増田 宣治	日本銀行所長……………56.
81	南 隆春	日本勧業銀行支店長……………55.

■ 1953～54年 (3名)

82	志田 信一	志田病院院長……………59.09
83	牛島 淳恵	牛島食品社長……………59(北RC)
84	石岡彦次郎	北海道拓殖銀行支店長……………56.

■ 1954～55年 (3名)

85	益田 義武	北海道銀行支店長……………56.
86	森 長作	NHK帯広放送局局長……………60.06
87	保坂 求馬	北海道電力支店長……………56.

再開帯広ロータリークラブ・在籍会員

■ 1955～56年 (2名)

- 88 河道 龍蔵 日本通運支店長……………58.01
 89 小川 晃 小川醸造社長……………59(北RC)

■ 1956～57年 (11名)

- 90 中林 重実 中林病院長……………59(北RC)
 91 小野 喜治 北海道電力支店長……………57.08
 92 元川 賢一 釧路トヨタ自動車支店長…63.06
 93 伊藤 歳郎 北洋相互銀行支店長……………63.06
 94 小田豊四郎 帯広千秋庵製菓社長…59(北RC)
 95 藤下儀右衛門 帯広劇場支配人……………59.02
 96 岡田 民雄 北海道拓殖銀行支店長……………58.06
 97 西佐古寅一 十勝米穀社長……………84.06
 98 林 克己 十勝毎日新聞社社長…59(北RC)
 99 奥内 三好 北海道新聞支社長……………58.
 100 中川 一美 日本勧業銀行支店長……………58.04

■ 1957～58年 (3名)

- 101 長野 善三 日本甜菜製糖所長……………60.06
 102 河西十二郎 宮坂建設社長……………59(北RC)
 103 関 弥一 富士銀行支店長……………59(北RC)

■ 1958～59年 (22名)

- 104 高田治一郎 日本銀行所長……………59.09
 105 山岸 之郎 雪印乳業工場長……………58.08
 106 宮本 大学 北海道電力支店長……………59.09
 107 高木万亀治 北日本広告社社長……………79.05
 108 西 隆雄 共栄商事社長……………78.06
 109 大野 重興 帯広神社宮司……………79.05
 110 小森佐久雄 日本勧業銀行支店長……………60.07
 111 田所哲太郎 帯広畜産大学学長……………60.11
 112 大石 誠二 日本通運支店長……………60.05
 113 小泉 祝男 北海館社長……………90.05
 114 開 庄太郎 たぬき屋社長……………72(西RC)
 115 玉村 直一 帯広商工会議所専務……………72.10
 116 佐野 恵策 恵盛木材社長……………60.08

- 117 加畑勝太郎 北海道新聞支社長……………61.11
 118 中原 信一 北海道拓殖銀行支店長……………60.05
 119 中村 吉隆 雪印乳業工場長……………63.06
 120 田中 弘 田中洋服店社長……………㊟
 121 戸倉 敏男 とくら社長……………85.06
 122 藤本 善雄 藤丸社長……………87.07
 123 三井記念男 三井金物店社長……………59(北RC)
 124 中町 隆 まりも洋品店社長……………63.01
 125 川上 茂義 川上病院院長……………74.04

■ 1959～60年 (6名)

- 126 西村 忠恵 西村運動具店店主……………61.10
 127 景山 三郎 北海道銀行支店長……………61.11
 128 宮永 一二 北海道電力支店長……………60.05
 129 樽井 芳雄 公証人……………65.05
 130 内田隆之助 日本銀行所長……………61.11
 131 笠井 治男 笠井皮膚科医院院長……………97.03

■ 1960～61年 (10名)

- 132 西尾 京雄 帯広大谷学園学長……………69.03
 133 佐多 芳樹 日本甜菜製糖所長……………61.06
 134 浅野 正治 北海道拓殖銀行支店長……………65.03
 135 山口 種矯 NHK帯広放送局局長……………63.06
 136 小桧山 武 北海道電力支店長……………63.02
 137 大島 洋治 釧路トヨタ自動車支店長…61.09
 138 熊谷治三郎 日本通運支店長……………61.11
 139 中見 利夫 日本勧業銀行支店長……………62.08
 140 三浦龍之助 ミウラ産業社長……………86.06
 141 杉田 長男 杉田歯科医院院長……………03.11

■ 1961～62年 (5名)

- 142 大須賀梅次 大一ハイヤー社長……………72.04
 143 竹市 一己 川西森林組合組合長……………67.07
 144 坂野 吉辰 日本甜菜製糖所長……………62.07
 145 高田 政雄 高田呉服店社長……………70.02
 146 植地 俊雄 植地会計所長……………63.12

(注) ㊦ ～ 現在帯広RC会員
数字 ～ 退会年月
59北RC～新クラブ北RCへ移籍
72西RC～新クラブ西RCへ移籍
91南RC～新クラブ南RCへ移籍

■ 1962～63年 (12名)

147	山本戸守節	日本銀行所長	63.09
148	釣仁 三郎	北海道新聞支社長	63.09
149	幸田 正秋	日本通運支店長	64.09
150	長谷川正文	北海道銀行支店長	63.11
151	照本 富雄	釧路トヨタ自動車支店長	65.04
152	秋山市次郎	㊦青果食品社長	70.11
153	山田 薫	山田病院院長	72(西RC)
154	山極 三郎	帯広畜産大学学長	69.03
155	進藤 和郎	十勝鋼材社長	72(西RC)
156	高野 清司	伊豆屋パン社長	78.09
157	橋本 元	日本勧業銀行支店長	64.07
158	中平馬之丞	日本甜菜製糖所長	64.07

■ 1963～64年 (10名)

159	金川 武司	北海道電力支店長	64.03
160	鈴木 由実	商工中央金庫支店長	66.02
161	栢工 長行	明治乳業工場長	66.01
162	山口 武光	北海道新聞支社長	64.09
163	岩下 一男	NHK帯広放送局局長	68.07
164	長内 未吉	長内畜産社長	77.06
165	中西 文雄	雪印乳業工場長	66.08
166	伊藤 操一	日本銀行所長	65.01
167	斉藤 俊彦	北海道銀行支店長	66.03
168	中曾 真一	中曾商店店主	68.03

■ 1964～65年 (16名)

169	奥原 重満	奥原商会社長	97.09
170	菊地 寿	北海道暖房炭支店長	66.08
171	浅原 幹一	十勝鉄道常務	74.06
172	真野 努	真野呉服店社長	81.03
173	江口 勝	双羽コンクリート社長	70.04
174	高田 亮造	高田商店社長	75.06
175	高木 政治	日本甜菜製糖所長	66.08
176	堀内 静雄	日本勧業銀行支店長	66.11
177	西野 悌二	北海道新聞支社長	66.01

178	内田 吉雄	日本通運支店長	67.02
179	栗山 篤二	栗山産業社長	90.04
180	栗山 厚三	栗山商事代表社員	84.06
181	実藤 保	実藤外科医院院長	70.06
182	高橋 忠雄	高橋不動産社長	㊦
183	石神 清明	石神天光堂社長	87.06
184	井上 一男	丸大井上喜代治商店社長	04.06

■ 1965～66年 (13名)

185	菊地 敏男	菊地茶舗社長	86.12
186	斉藤 茂美	北織工業社長	72.07
187	佐野 修治	木名木材社長	76.09
188	中村新一郎	湯浅林業所長	66.08
189	加藤 義雄	北海道拓殖銀行支店長	68.03
190	森野 岩生	釧路トヨタ自動車支店長	66.08
191	清水 富治	清水洋服店社長	79.06
192	土肥喜久男	日本銀行所長	67.10
193	松本 寿	北海道新聞支社長	68.12
194	井上 雅博	北海道銀行支店長	67.10
195	高橋 文雄	高橋木工場会長	99.09
196	土井多計志	明治乳業工場長	68.09
197	中町 安隆	帯広給食センター社長	67.11

■ 1966～67年 (12名)

198	小野 宗一	日本甜菜製糖所長	68.09
199	山口 和夫	山口歯科医院院長	01.12
200	木村 敏二	文明堂眼鏡店社長	86.10
201	佐藤 公一	藤屋呉服店社長	86.06
202	木村 新	丹波屋商店支店長	67・07
203	米谷 正三	水野内科医院副院長	68(北RC)
204	有田 宏	有田紙店専務	68.10
205	茨木 章	北海道新聞南部販売所社長	72(西RC)
206	大町 頼勝	日本勧業銀行支店長	68.05
207	山崎光次郎	釧路トヨタ自動車支店長	68.12
208	大道寺舎人	帯広ステーションビル専務	73.01
209	石黒 清三	日本通運支店長	69.02

再開帯広ロータリークラブ・在籍会員

■ 1967～68年 (10名)

210	長谷川安三郎	北海道銀行支店長	69.05
211	広川 東一	日本銀行所長	70.03
212	小原 昭吉	小原歯科医院院長	87.02
213	大滝 信臣	大滝歯科医院院長	現
214	板垣 直一	北海道拓殖銀行支店長	70.07
215	浅野 正治	帯広信用金庫理事長	86.04
216	久保 由雄	帯広第一自動車学校取締役	96.06
217	佐藤 潔	NHK帯広放送局局長	71.06
218	松本 克士	日本交通公社支店長	71.04
219	小林 広	日本甜菜製糖所長	72.07

■ 1968～69年 (6名)

220	谷 源一	谷外科医院院長	85.06
221	加藤 一夫	加藤薬局社長	現
222	木村 茂	富士銀行支店長	72.11
223	国田 嘉秋	北海道新聞支社長	71.04
224	川上 弘	北海道銀行支店長	72.06
225	松山 護	北の鶴専務	72.04

■ 1969～70年 (9名)

226	大場外喜男	大場寝具店社長	76.05
227	田本 憲吾	田本食堂店主	72(西RC)
228	千葉 精一	千葉木材工業社長	77.04
229	近藤 博	中央タクシー社長	72(西RC)
230	三浦 悟	千秋庵専務	72(西RC)
231	中町 俊徳	中町水産	70.08
232	武宮 礼一	帯広大谷短大学長	72(西RC)
233	山田 武	東洋農機社長	72(西RC)
234	渡里 浩道	日本銀行所長	73.10

■ 1970～71年 (20名)

235	酒井 忠	酒井産婦人科医院院長	85.12
236	松崎 孝造	松崎歯科医院院長	85.07
237	高森 正市	高森クリーニング商会社長	73.12
238	岩脇 昌吉	北海道拓殖銀行支店長	72.07
239	稲井 基吉	釧路トヨタ自動車支店長	73.02

240	福智院 威	北口電気専務	71.07
241	野島富士末	昭和ビルディング相談役	97.01
242	明石 信男	明石不動産社長	73.06
243	小見山俊策	厚生病院整形外科医長	72.06
244	浅岡 四郎	浅岡工業社長	91(南RC)
245	藤森 照雄	藤森商会社長	現
246	荘田喜与志	信正堂書店社長	03.05
247	山岸 武	帯広冷蔵専務	72(西RC)
248	一柳 伸郎	第一会館社長	85.06
249	近藤 忠雄	帯広協会病院院長	75.08
250	大原 久友	帯広畜産大学学長	76.05
251	茂木 正雄	富国生命相互支社長	72.03
252	光野 英親	北海タイムス支社長	72.04
253	金子 喜雄	北海道新聞支社長	72.02
254	青木 寿雄	帯広日産自動車社長	76.02

■ 1971～72年 (7名)

255	佐藤 貞	NHK帯広放送局局長	75.07
256	中山 徹	STV帯広放送局局長	79.10
257	佐藤 孝	北海道銀行支店長	75.03
258	梶野 宗則	かじのビル社長	97.06
259	川上 和彦	中央外科医院院長	94.11
260	村上 健一	明治生命保険所長	73.09
261	太田 順鴨	日本交通公社支店長	76.06

■ 1972～73年 (12名)

262	清野 耀	大丸倉庫専務	96.12
263	柏原 曠雄	北海道拓殖銀行支店長	74.11
264	鳥羽 幹夫	日本銀行所長	73.05
265	大河原正雄	大河原司法書士事務所所長	93.06
266	窪田 耕一	窪田建設室社長	87.05
267	高橋 標	高橋歯科医院院長	現
268	中鉢 昌幸	中鉢商店社長	89.02
269	進藤 恒彦	進藤病院院長	現
270	武井 俊一	富士銀行支店長	76.05
271	新賀幸之助	日本甜菜製糖所長	74.11
272	岩堀 氏隆	帯広ステーションビル専務	76.06
273	堀川 悦郎	富国生命支社長	75.03

(注) ㊦ ～ 現在帯広RC会員
数字 ～ 退会年月
59北RC～新クラブ北RCへ移籍
72西RC～新クラブ西RCへ移籍
91南RC～新クラブ南RCへ移籍

■ 1973～74年 (5名)

274	甲斐 庸夫	日本銀行所長	75.11
275	能条 伸樹	北海タイムス支社長	76.03
276	亀井 利幸	茶房飛鳥社長	87.06
277	矢野 治夫	はげ天社長	㊦
278	杉村 知行	杉村歯科医院院長	94.06

■ 1974～75年 (7名)

279	浅倉 大海	NHK帯広放送局局長	77.07
280	大須賀良明	大一ハイヤー社長	㊦
281	大沢 幸夫	北海道拓殖銀行支店長	77.01
282	佐々田鎮正	日本甜菜製糖所長	77.12
283	横山 辰夫	北海道新聞支社長	76.02
284	平野 進	富国生命支社長	78.04
285	村山 丈男	第一生命支社長	78.03

■ 1975～76年 (13名)

286	三浦 正勝	三浦薬品店主	96.06
287	笠原 敏男	笠原会計事務所所長	87.08
288	安部 茂雄	帯広パンケットサービス専務	87.12
289	足立 純朗	仁生堂薬局社長	82.06
290	大滝 欽也	大滝歯科医院院長	㊦
291	柴田 敏男	柴田会計事務所所長	㊦
292	鶴見 純	鶴見薬局店主	85.04
293	山野 昭三	日本銀行所長	77.11
294	内田 尚彦	明治乳業工場長	77.06
295	西川 義正	帯広畜産大学学長	84.02
296	永瀬 武	日本通運支店長	76.09
297	秋葉 敏雄	北海道新聞支社長	79.09
298	野村勝次郎	十勝バス最高顧問	87.12

■ 1976～77年 (18名)

299	松尾 哲朗	富士銀行支店長	79.09
300	斉藤 晃	帯広日産自動車社長	82.01
301	山本 昭	北海タイムス支社長	78.12
302	山田 勲	日本交通公社支店長	79.04

303	宮本 明	宮本商産専務	81.02
304	大月 由雄	日本通運支店長	82.05
305	川上 勝久	川上整形外科院長	㊦
306	河西雄二郎	ハイファッションシノカワ専務	83.07
307	坂本 正	帯広ステーションビル専務	86.04
308	白石 俊之	白石外科歯科医院院長	㊦
309	鈴木 樹	タツル総業社長	㊦
310	橋 精三	橋法律事務所所長	㊦
311	中町 悦郎	中町食品社長	03.05
312	里瀬 稔	斉藤産業社長	81.03
313	佐々木 直	安田海上火災支店長	79.06
314	二神 種忠	二神眼科医院院長	78.04
315	橋爪 勇	日本甜菜製糖所長	81.07
316	毛尾 七平	北海道拓殖銀行支店長	81.07

■ 1977～78年 (7名)

317	今井 恒夫	NHK帯広放送局局長	81.07
318	国枝 宏有	国枝洋服店店主	㊦
319	鈴木 康昭	弁慶専務	00.07
320	石川正二郎	靴のイシカワ社長	81.05
321	中島 利夫	日本銀行所長	80.02
322	野村 文彦	十勝バス社長	94.06
323	波木井章太郎	明治乳業工場長	81.03

■ 1978～79年 (8名)

324	柳谷 民人	第一生命支社長	81.03
325	小池 忠雄	富国生命支社長	82.06
326	大須賀康德	大須賀法律事務所所長	85.06
327	阿部 亘宏	八晃ハイヤー社長	91.4(南RC)
328	高原 政宣	ユープリント帯広社長	90.04
329	難波 治雄	みよし屋社長	81.12
330	本多 洋	日本交通公社支店長	81.05
331	矢田 孝	帯広電報電話局局長	82.07

再開帯広ロータリークラブ・在籍会員

■ 1979～80年 (11名)

332	大西 孝吉	ホンダ四輪北海道社長91.4(南RC)
333	角谷 孝敏	安田火災海上所長……………82.06
334	坂井 了之	北海道新聞社支社長……………84.02
335	金沢 幹土	品川商事社長……………03.06
336	北村 忠夫	富士銀行支店長……………82.05
337	阿部 久雄	帯広協会病院院長……………84.06
338	小沼 龍一	小沼米穀店専務……………㊞
339	山崎 辰雄	山崎石油社長……………85.04
340	宮本 好将	STV帯広放送局局長……………80.06
341	伊藤 晃	帯広日産自動車社長……………82.06
342	小林誠一郎	大丸倉庫社長……………84.02

■ 1980～81年 (9名)

343	水野 正光	帯広みどり学園専務理事……………03.10
344	津田 悟	NHK帯広放送局局長……………82.06
345	矢内 俊雄	全日空支店長……………84.06
346	大久保達海	釧路トヨタ自動車常務……………85.07
347	栗山 雅光	栗山観光開発社長……………94.01
348	真鍋 智紀	真鍋庭園緑化社長……………㊞
349	中田 隆三	丸十木材社長……………88.12
350	杉山 三明	杉山商店専務……………96.08
351	村井 康人	明治乳業工場長……………85.06

■ 1981～82年 (6名)

352	堀内 弘	日本交通公社支店長……………85.01
353	栗山 篤二	栗山産業社長……………93.03
354	保坂 恭悦	北海道拓殖銀行支店長……………84.04
355	田村 秀光	帯広電報電話局局長……………83.03
356	林 光繁	十勝毎日新聞社常務……………㊞
357	松田 睦夫	マツダ建築事務所社長……………85.12

■ 1982～83年 (12名)

358	藤田 敏之	富士銀行支店長……………85.11
359	栗原 忠躬	日本銀行所長……………84.02
360	菅原 和夫	安田火災海上支社長……………85.02

361	太幡 一三	帯広日産自動車社長……………87.12
362	龍野 舜治	帯広東急イン総支配人……………86.04
363	内田 稔	NHK帯広放送局局長……………85.07
364	小野東機男	小野設計社長……………84.02
365	杉川 聡	日本通運支店長……………85.05
366	宮本 博至	宮本宅建副社長……………86.06
367	大和 昭一	大和写真館社長……………㊞
368	五十嵐正圭	帯広電報電話局局長……………84.02
369	杉本 紀夫	山種証券支店長……………83.11

■ 1983～84年 (13名)

370	安達 巖	総合設計社長……………㊞
371	伊藤 明	富国生命支社長……………88.03
372	鹿野 満渡	大林組所長……………91.06
373	後藤 佳功	帯広ビル管理常務……………95.06
374	伊藤 優	山種証券支店長……………88.05
375	清水 宣孝	清水洋服店常務……………㊞
376	竹中 脩介	竹中社長……………01.10
377	高橋 満夫	公証人……………86.05
378	津村 剛	ホクショウ専務……………94.06
379	土田 和夫	大阪電気暖房所長……………㊞
380	鈴木 省三	帯広畜産大学学長……………90.01
381	鈴木 義夫	日本銀行所長……………86.03
382	吉田 幹夫	北海道新聞支社長……………88.02

■ 1984～85年 (6名)

383	田村 昇市	帯広畜産大学研究室所長……………㊞
384	鳥山 豊明	帯広電報電話局局長……………86.02
385	西佐古 求十	勝米穀社長……………㊞
386	岩井 晴洋	北海道拓殖銀行支店長……………86.03
387	田村 行雄	プリチストンタイヤ道央販売常務88.06
388	近藤 達夫	近藤病院院長……………91.4(南RC)

(注) ㊦ ～ 現在帯広RC会員
数字 ～ 退会年月
59北RC～新クラブ北RCへ移籍
72西RC～新クラブ西RCへ移籍
91南RC～新クラブ南RCへ移籍

■ 1985～86年 (13名)

389	白川 勲	日本交通公社帯広支店長	88.06
390	金子 洋	安田火災海上保険帯広支店長	88.05
391	武藤 健吉	明治乳業帯広工場長	88.08
392	安部 哲夫	NHK帯広放送局局長	89.06
393	吉村 久	富士銀行帯広支店長	88.02
394	渡辺 久三	日本通運帯広支店長	87.06
395	白井 文作	横山建設常務取締役	91.11
396	土田 泰雄	十勝臨床検査センター所長	91.4 (南RC)
397	林 博道	林博道歯科医院院長	㊦
398	道 吉見	道観光社長	㊦
399	加藤 賢洋	北海道拓殖銀行帯広支店長	89.03
400	牛来 仁	帯広信用金庫専務理事	99.06
401	中務 多聞	帯広東急イン総支配人	90.04

■ 1986～87年 (6名)

402	岡田 博邦	日銀帯広事務所長	89.03
403	熊澤 栄吉	NTT帯広電報電話局長	87.08
404	後藤 裕弘	後藤糧穀専務	㊦
405	小野寺哲也	帯広産業開発公社理事長	01.06
406	樋本 善秀	清水建設帯広営業所長	92.02
407	野越 敬昌	帯広ステーションビル専務	91.10

■ 1987～88年 (14名)

408	奥 直人	第一生命保険帯広支社長	89.03
409	林 康夫	宮本商産専務	93.05
410	富士道昭憲	富士道公認会計士事務所長	00.06
411	大野三代治	帯広神社宮司	97.12
412	梶原 健吾	日本通運帯広支店長	91.03
413	小西 保男	第一スーパー常務	㊦
414	須田 純	帯広郵便局長	89.06
415	曾我 彰夫	曾我興産社長	㊦
416	宮下 弘	弘栄建設社長	91.11
417	山岡 淑朗	ホテルみのや社長	㊦
418	渡辺 義之	NTT帯広局長	89.02
419	斉藤 博俊	富士銀行帯広支店長	91.06

420	田中 豊	帯広日産自動車社長	91.11
421	本間 好明	日本交通公社帯広支店長	89.06

■ 1988～89年 (17名)

422	星屋 洋樹	星屋宅建社長	㊦
423	姉崎 久	山種証券帯広支店長	90.04
424	柏木 薫	富国生命帯広支社長	90.03
425	城 定弘	安田火災海上保険支店長	91.05
426	田中 良夫	ブリヂストンタイヤ帯広営業部取締役	90.04
427	高橋 勝坦	山崎石油社長	㊦
428	増田 隆	北海道新聞帯広支社長	90.03
429	高橋 右一	NHK帯広放送局局長	91.04
430	小野 博沅	明治乳業帯広工場長	93.06
431	徳田 太司	日本銀行帯広事務所長	90.04
432	村瀬 恒美	ホテルヒーロー専務	99.10
433	合田 修	不動産評価コンサルタント社長	㊦
434	樽安 雅満	つがやす薬局代表	㊦
435	表 久博	JTB帯広支店長	92.02
436	山下 英世	ダスキンオビヒロ社長	㊦
437	岡崎 満	第一生命保険帯広支社長	93.03
438	上田 雄一	NTT帯広支店長	91.10

■ 1989～90年 (5名)

439	池脇 清一	北海道拓殖銀行帯広支店長	91.12
440	小西 薫	帯広郵便局長	92.06
441	高橋 猛文	高橋加工部専務	㊦
442	富永 守雄	北海道新聞帯広支社長	91.02
443	西島 良一	帯広コンクリート社長	94.06

再開帯広ロータリークラブ・在籍会員

■ 1990～91年 (13名)

444 坂村 貞雄	帯広畜産大学長……………95.12
445 樋口 勝久	富士銀行帯広支店長……………93.05
446 神 俊明	神興業社長……………㊟
447 簗田 参珍	富国生命保険帯広支社長……………93.06
448 杉田 吉正	杉田歯科医院長……………96.06
449 森 義孝	モリ建築設計室社長……………99.12
450 加藤 明彦	日本銀行帯広事務所長……………92.11
451 松本 博和	小原時計店専務……………95.06
452 佐々木政夫	プリヂストンタイヤ北海道販売取締役本部長94.02
453 繁田 益男	十勝砕石砂利社長……………91.06
454 立川 康夫	アルファーハウジング専務02.05
455 内木 泰永	帯広ガス社長……………㊟
456 飯島 正美	オビヒロフーズ社長……………91.12

■ 1991～92年 (12名)

457 水沼 敏郎	帯広郵便局長……………92.07
458 佐々木武昭	安田火災海上保険帯広支社長 94.03
459 大谷 仁	NHK帯広放送局長……………93.06
460 真里谷 武	帯広ステーションビル専務96.06
461 草壁 政一	北海道新聞帯広支社長……………94.06
462 唐澤 規夫	NTT帯広支店長……………93.03
463 田村 康人	タムラ花店社長……………㊟
464 三木 忠	帯広日産自動車社長……………94.06
465 金澤 昭雄	北海道拓殖銀行帯広支店長 94.04
466 野村 信幸	日本通運帯広支店長……………94.02
467 井熊 俊克	日本交通公社帯広支店長……………94.06
468 川口 末広	清水建設帯広営業所長……………98.02

■ 1992～93年 (10名)

469 中瀬 利男	帯広郵便局長……………94.07
470 野家 鉄弘	ケイセイ建材社長……………97.06
471 奥 周盛	奥一級建築士事務所長……………㊟
472 清水 茂彰	第一建設興業社長……………㊟
473 柳沢 清仁	日本銀行帯広事務所長……………94.06
474 森 武夫	森税理士事務所長……………㊟

475 加藤 維利	緑西加藤調剤薬局社長……………㊟
476 和田 賢二	山本正之商店常務……………㊟
477 森田 邦夫	山種証券所長……………96.10
478 登立 悟	第一生命保険帯広支社長……………97.03

■ 1993～94年 (12名)

479 広野 修三	NTT帯広支店長……………94.06
480 吉原 道博	富士銀行帯広支店長……………96.06
481 磯部 清孝	帯広東急イン取締役総支配人 96.06
482 藤倉 靖之	明治乳業十勝工場長……………02.04
483 佐竹 賢一	NHK帯広放送局長……………94.06
484 小川 勝美	山種証券帯広支店長……………95.06
485 田中 昭吉	大林組帯広営業所長……………97.01
486 奥原 宏	奥原商会社長……………㊟
487 藤本 長章	藤丸社長……………㊟
488 小椋 博史	小椋装工社長……………97.05
489 杉江 直哉	北海道拓殖銀行帯広支店長 96.06
490 新居 稔	プリヂストンタイヤ北海道販売常務00.05

■ 1994～95年 (10名)

491 影山 輝光	帯広郵便局長……………96.06
492 田中 秀樹	帯広日産自動車社長……………99.03
493 平賀 文雄	大竹土木基礎社長……………96.12
494 島部 信一	日本通運帯広支店支店長……………97.12
495 野村 一仁	野村一仁司法書士事務所所長 ㊟
496 佐々木幹人	JTB帯広支店長……………98.02
497 江崎 啓一	安田火災海上保険帯広支店長 97.04
498 田村 泰章	北海道新聞帯広支社長……………97.01
499 松本淳一郎	NTT帯広支店長……………97.11
500 山下 俊浩	フコク生命保険帯広支社長98.04

(注) ㊦ ～ 現在帯広RC会員
数字 ～ 退会年月
59北RC～新クラブ北RCへ移籍
72西RC～新クラブ西RCへ移籍
91南RC～新クラブ南RCへ移籍

1995～96年 (11名)

501	泉 和雄	日本銀行帯広事務所所長	97.05
502	北守 茂	帯広市立病院院長	96.08
503	佐藤 有宏	帯広サウナ代表取締役	㊦
504	片所 幸一	ノイエ代表取締役	㊦
505	國枝 千秋	國枝建築設計事務所所長	㊦
506	宮坂 寿文	宮坂建設工業社長	㊦
507	武藤 仁一	ジェイ・アールホテル帯広専務	99.06
508	武田 定昭	コスモクリエイティブ社長	00.12
509	久保 嘉治	帯広畜産大学学長	00.01
510	今井 正志	山種証券帯広支店長	98.06
511	柏木 敏光	丹羽鉄筋興業社長	98.05

1996～97年 (9名)

512	飯塚 雅人	帯広東急イン総支配人	99.03
513	村瀬 俊晴	富士銀行帯広支店支店長	99.10
514	大内 宏	北海道拓殖銀行帯広支店支店長	98.04
515	石井 明	帯広郵便局局長	98.06
516	国島 直幸	国島綿行代表取締役社長	㊦
517	田中 哲男	北日本広告社帯広支店支店長	98.10
518	田中 一郎	田中測量設計代表取締役社長	㊦
519	梶原 雅仁	丸勝代表取締役社長	㊦
520	小田切良三	北海道新聞社帯広支社長	00.06

1997～98年 (12名)

521	梅田 雅信	日本銀行帯広事務所所長	99.03
522	竹添 善敏	日本航空帯広支店支店長	99.08
523	内田 清	安田火災海上保険帯広支社長	01.06
524	山岸 良平	第一生命保険帯広支社長	98.06
525	佐野 信男	NHK帯広放送局長	00.06
526	笹村 二郎	笹村組会長	99.01
527	佐藤 真康	ケーシーズ企画営業部長	㊦
528	中川 紘一	NTT帯広支店長	99.01
529	木村 裕氏	文明堂眼鏡店専務	㊦
530	中田 知徳	新生堂社長	㊦
531	村川 義次	日本交通公社支店長	02.01

532 池澤 昭夫 日本通運帯広支店支店長 01.03

1998～99年 (7名)

533	高田 博美	清水建設営業所長	01.11
534	吉田 宣嗣	山種証券支店長	99.06
535	竜川 英夫	富国生命保険支社長	99.08
536	安西 信一	帯広郵便局長	02.06
537	後藤 健二	ホテル十勝屋社長	㊦
538	小田 剛	花栄代表	㊦
539	加藤 進	日本電信電話支社長	00.03

1999～2000年 (14名)

540	田尻 隆史	日本銀行帯広支店長	03.06
541	満山 寿夫	帯広東急イン支配人	03.10
542	神谷 昭典	ジェイ・アールホテルノースランド支配人	㊦
543	神原 秀治	富士銀行支店長	01.05
544	藤井 俊昭	第一生命保険支社長	02.04
545	青山 俊市	帯広信用金庫理事長	㊦
546	松浦 洋二	帯広日産自動車社長	02.03
547	小白 智志	コハクシーリング代表	㊦
548	田守 順	オートサロン帯広社長	03.05
549	小松 秀樹	佐藤工業帯広営業所長	01.06
550	井上 圭二	日本航空支店長	02.06
551	小林 久志	富国生命支店長	01.06
552	佐々木康之	帯広畜産大学学長	01.12
553	鈴木 隆起	東日本電信電話支店長	02.05

■ 2000～01年 (13名)

554	東 邦夫	北海道新聞社支社長	02.02
555	伊藤 征一	NHK帯広放送局長	03.05
556	田中 武士	大和証券支店長	03.11
557	新田 潔	ニッタックス営業部長	現
558	十川 利幸	ブリヂストンタイヤ北海道販売支店長	04.12
559	松島 隆	帯広住設社長	現
560	草薙 芳隆	帯広郵便局長	03.05
561	平原 隆	帯広大谷短期大学講師	現
562	小倉 豊	帯広川西農業協同組合専務理事	現
563	早坂 隆治	帯広商工会議所専務理事	04.03
564	竹川 博之	竹川博之事務所長	現
565	中田 隆三	丸十木材社長	現
566	木村 卓洋	木村不動産社長	現

■ 2001～02年 (9名)

567	酒井 敬司	酒井歯科医院	現
568	小枝美奈子	サソイダスキレントオール十勝ステーション	現
569	渡辺喜代美	リトルカンパニー	現
570	石原由美子	石原由美子建築デザイン事務所アトリエゆふ	現
571	小部 敏一	小部代表	現
572	菅野 伴睦	帯広北高校	現
573	宮原 敏	日通帯広支店長	03.06
574	大杉 哲也	富士銀行支店長	03.04
575	塚井 敏昭	安田火災海上支店長	現

■ 2002～03年 (16名)

576	長瀬 泰清	清水建設営業所長	04.03
577	鈴木 直義	帯広畜大学長	現
578	立森 成芳	本願寺帯広別院輪番	現
579	片桐 幾子	かたぎり不動産代表	現
580	池田 清志	北海道新聞帯広支社長	03.01
581	井上 洋一	井上力副社長	現
582	土田 秀樹	JTB支店長	05.02
583	中西 祐治	日産自動車社長	現
584	斉藤 忠	NTTドコモ支店長	03.06

585	門田潤一郎	第一生命保険支社長	現
586	吉田 隆	富国生命保険支店長	03.09
587	山上 和則	東日本電信電話支店長	現
588	中添 稔	帯広郵便局長	03.06
589	野田 賢一	太平洋山崎社長	現
590	外崎 裕康	外崎労務事務所次長	現
591	小澤 昌博	小澤建設社長	現

■ 2003～04年 (21名)

592	合田 倫佳	アサヒ電設業務開発室長	現
593	大江 徹	大江病院院長	現
594	佐藤 正人	北海道新聞社支社長	04.06
595	横川 清司	NHK帯広放送局局長	現
596	高原 淳	ソーゴ印刷社長	現
597	渡部 徹夫	日本通運支店長	現
598	秋元 和夫	日本銀行事務所長	現
599	川田 晴巳	東急イン総支配人	現
600	桜庭 新一	富国生命支社長	現
601	野村 文吾	十勝バス社長	現
602	讃岐 武史	北炭総業社長	現
603	丸山 謙一	清水建設所長	現
604	藤田 博士	NTTドコモ支店長	現
605	熊木 喬	平野音楽教室室長	現
606	田守 吉宗	大西洋行社長	現
607	岡田 実	北海道新聞支社長	現
608	蔦井 秀則	つたいトラベルサービス社長	現
609	工藤 大輔	日新ハウス社長	現
610	加藤 孝行	ペガサス動物診療所所長	現
611	田端 祥信	田端歯科医院院長	現
612	遊塚 直樹	遊イング社長	現

■ 2004～05年 (2名)

613	三浦 吉隆	ブリヂストンタイヤ支店長	現
614	金子健太郎	JTB支店長	現

70

70th ANNIVERSARY OBIHIRO ROTARY CLUB



ロータリーを
祝おう

100年の歩み

帯広ロータリークラブ会計統計からみた活動状況一覧

クラブ会計支出からみた活動の変遷

帯広ロータリークラブの会計支出からクラブ活動の推移を調べてみる。

過去の年度毎の収支決算書から科目ごとの金額を抽出し、一般部門と奉仕部門に大別して一覧表とした。数値の変化に帯広クラブの発展の足どりがうかがわれると共に各年度にクラブ運営の姿勢が察知され、参考に資するところが多い。以下10年刻みで主な項目の変動をまとめてみた。

1966～1975 (40周年)

総支出2.04倍 一般2.48倍 (分担金2.42倍)
奉仕2.40倍 (クラブ奉仕2.53倍)
年会費2.50倍 (6回改定) 会員数1.00倍

1976～1985 (50周年)

総支出2.45倍 一般1.85倍 (分担金1.55倍)
奉仕4.14倍 (クラブ奉仕4.37倍)
年会費1.33倍 (2回改定) 会員数1.32倍

1986～1995 (60周年)

総支出1.24倍 一般1.20倍 (分担金1.29倍)
奉仕1.14倍 (クラブ奉仕1.13倍)
年会費1.58倍 (1回改定) 会員数1.02倍

1996～2005 (70周年)

総支出0.89倍 一般0.98倍 (分担金0.98倍)
奉仕1.06倍 (クラブ奉仕1.02倍)
年会費1.00倍 (改定なし) 会員数1.03倍

以下の数値を見ると50周年を迎えるまでの勢いが突出するものの、総じて帯広クラブは順調に拡大発展して今日に至っている。60周年以降の経済不況下においても磐石なクラブ運営が継承され健闘していることが数字からも窺える。

年度別・科目別支出一覧

年度別 区 分		1952 ～53	1953 ～54	1954 ～55
①	総 支 出 額	821	912	1,030
②	一 般 部 門			
内 訳	③ 分 担 金	115	158	162
	④ S A A			
	⑤ そ の 他			
⑥	総支出に占める割合(%)			
⑦	奉 仕 部 門	70	91	129
四 大 奉 仕	⑧ ク ラ ブ 奉 仕			
	⑨ 職 業 奉 仕			
	⑩ 社 会 奉 仕			
	⑪ 国 際 奉 仕			
⑫	総支出に占める割合(%)			
⑬	奉仕部門の中でクラブ奉仕の割合(%)			
⑭	ニ コ ニ コ 献 金	19	25	35
⑮	年 会 費	18	18	18
⑯	入 会 金	3.6	3.6	3.6
⑰	年度末会員数(人)	37	37	40
⑱	年間平均出席率(%)	94.1	93.6	94.1
⑲	会員平均年齢(歳)	56.7	56.9	55.8

(単位：千円)

1955 ～56	1956 ～57	1957 ～58	1958 ～59	1959 ～60	1960 ～61	1961 ～62	1962 ～63	1963 ～64	1964 ～65	1965 ～66
1,039	1,088	1,139	1,367	1,485	1,593	1,791	1,867	934	2,840	3,680
			691	799	901	1,050	1,381	326	1,988	1,933
188	191	197	216	221	238	253	312	316	409	430
						518	680	697	881	896
						182	389	313	698	607
			51	54	57	59	74	68	70	53
130	123	126	199	295	378	424	462	498	796	959
						228	277	292	477	534
						20	24	111	85	31
						170	162	65	223	394
						5	0	0	11	0
						24	25	26	28	26
						54	60	59	60	56
71	10	113	107	116	133	126	192	230	291	407
21.6	21.6	21.6	21.6	21.6	21.6	24	24	24	36	36
50	50	80	80	80	80	80	10.8	10.8	10.8	10.8
41	43	45	48	51	54	56	57	63	72	73
94.3	93.8	94.2	94.7	96.8	97.3	98.7	96.4	97.0	96.8	99.3
56.2	55.2	54.1	53.9	54.2	54.5	54.9	54.7	55.3	55.1	54.7

年度別 区 分		1966 ～67	1967 ～68	1968 ～69	1969 ～70	1970 ～71	1971 ～72	1972 ～73	1973 ～74	1974 ～75
①	総 支 出 額	4,013	4,125	4,430	4,988	5,442	5,707	5,913	7,067	7,499
②	一 般 部 門	2,292	2,360	2,766	2,994	3,716	3,694	3,509	4,137	4,789
内 訳	③ 分 担 金	468	524	552	671	970	1,025	870	1,012	1,042
	④ S A A	1,149	1,281	1,598	1,593	1,895	1,865	1,881	2,195	2,599
	⑤ そ の 他	675	555	616	730	851	804	758	930	1,148
⑥	総支出に占める割合(%)	57	57	62	60	68	65	59	59	64
⑦	奉 仕 部 門	1,062	1,210	1,219	1,186	1,248	1,250	1,418	2,104	2,302
四 大 奉 仕	⑧ ク ラ ブ 奉 仕	518	626	667	681	797	775	868	1,259	1,350
	⑨ 職 業 奉 仕	25	10	32	26	33	56	38	38	124
	⑩ 社 会 奉 仕	317	507	385	400	267	368	477	720	758
	⑪ 国 際 奉 仕	42	19	21	40	119	51	30	67	70
⑫	総支出に占める割合(%)	27	29	28	24	23	22	24	30	31
⑬	奉仕部門の中でクラブ 奉 仕 の 割 合 (%)	49	52	55	57	64	62	61	60	59
⑭	ニ コ ニ コ 献 金	414	575	549	638	650	542	629	662	755
⑮	年 会 費	36	36	42	48	48	60	70	70	75
⑯	入 会 金	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	15	15	15
⑰	年度末会員数(人)	76	71	68	76	73	70	76	73	73
⑱	年間平均出席率(%)	97.7	98.4	98.7	97.9	98.1	95.4	95.3	96.9	98.4
⑲	会員平均年齢(歳)	55.2	55.1	55.1	55.2	54.6	53.5	53.1	53.1	53.0



(単位：千円)

1975 ～76	1976 ～77	1977 ～78	1978 ～79	1979 ～80	1980 ～81	1981 ～82	1982 ～83	1983 ～84	1984 ～85	1985 ～86
9,147	10,818	12,015	12,413	13,205	18,887	19,593	20,645	23,422	22,427	22,926
5,978	6,853	8,164	8,650	9,736	10,528	10,794	11,424	11,890	11,032	11,340
1,494	1,804	2,295	1,760	1,870	2,104	2,122	2,252	2,292	2,321	2,185
3,078	3,452	4,108	4,437	5,047	4,980	5,035	5,686	5,809	4,727	5,404
1,406	1,597	1,761	2,453	2,819	3,444	3,637	3,486	3,789	3,984	3,751
65	63	68	70	74	56	55	55	51	49.0	49.5
2,276	2,567	2,535	3,010	3,141	5,398	5,888	6,662	9,788	9,418	8,454
1,401	1,657	1,817	2,140	2,455	4,368	4,511	5,246	6,333	6,118	6,273
45	77	24	242	45	68	256	230	159	182	283
816	780	643	573	605	913	1,080	1,147	2,231	1,585	1,004
14	52	34	55	36	49	41	39	1,065	1,539	894
25	24	21	24	24	29	30	32	42	42	37
62	65	72	71	78	81	77	79	65	65	74
754	1,029	1,146	1,251	1,382	1,478	1,475	1,697	1,929	1,792	2,257
90	90	90	106	106	106	106	120	120	120	120
30	30	30	50	50	50	50	50	50	50	50
76	89	87	88	93	92	90	97	110	96	94
96.5	96.9	95.9	96.8	94.9	95.4	94.1	95.1	97.5	91.5	91.6
53.5	52.6	53.2	52.6	52.6	53.1	54.0	53.9	53.9	54.9	54.3

年度別 区 分		1986 ～87	1987 ～88	1988 ～89	1989 ～90	1990 ～91	1991 ～92	1992 ～93	1993 ～94	1994 ～95
①	総 支 出 額	22,876	23,750	24,088	29,163	27,765	28,753	29,762	28,284	32,217
②	一 般 部 門	11,126	11,231	11,352	11,786	11,777	13,950	12,382	13,301	13,248
内 訳	③ 分 担 金	2,025	1,992	2,118	2,547	3,188	3,775	2,268	2,772	2,682
	④ S A A	5,372	5,292	4,816	5,240	4,537	5,707	5,264	6,054	5,320
	⑤ そ の 他	3,729	3,947	4,418	3,999	4,052	4,389	4,750	4,475	5,246
⑥	総支出に占める割合(%)	49.2	47.3	47.1	41.4	42.4	48.5	41.6	47.0	41.1
⑦	奉 仕 部 門	9,286	9,551	9,356	10,698	8,920	7,517	10,476	8,177	9,081
四 大 奉 仕	⑧ ク ラ ブ 奉 仕	6,310	6,128	6,847	6,578	7,057	5,521	8,266	6,339	6,725
	⑨ 職 業 奉 仕	123	290	162	136	151	192	32	57	69
	⑩ 社 会 奉 仕	1,188	1,067	1,224	1,382	1,073	1,096	1,504	1,548	2,009
	⑪ 国 際 奉 仕	1,665	2,066	1,123	2,602	639	708	674	233	278
⑫	総支出に占める割合(%)	41	40	38.9	36.7	32.1	26.1	35.2	28.9	28.2
⑬	奉仕部門の中でクラブ 奉 仕 の 割 合 (%)	68	64	73.2	61.5	79.1	73.5	78.9	77.5	74.1
⑭	ニ コ ニ コ 献 金	1,719	2,328	2,092	2,304	2,018	1,013	3,156	2,199	2,820
⑮	年 会 費	120	120	120	120	120	120	120	190	190
⑯	入 会 金	50	50	50	50	50	50	50	50	50
⑰	年度末会員数(人)	92	92	95	88	96	99	96	95	98
⑱	年間平均出席率(%)	96.1	94.5	94.0	92.6	94.4	94.2	93.8	91.7	90.8
⑲	会員平均年齢(歳)	53.8	53.9	53.5	53.1	53..2	54.7	55.1	54.3	56.4

(単位：千円)

1995 ～1996	1996 ～1997	1997 ～1998	1998 ～1999	1999 ～2000	2000 ～2001	2001 ～2002	2002 ～2003	2003 ～2004	2004 ～2005 (予算)	
28,901	28,010	26,823	25,078	24,145	28,227	28,107	27,403	26,487	(25,711)	
14,037	13,884	13,740	13,286	12,613	13,454	14,412	14,143	13,391	(12,090)	
2,740	2,976	2,787	3,062	2,862	2,839	3,314	3,301	2,895	(2,690)	
6,045	5,388	5,758	5,518	5,242	5,930	6,154	6,126	5,811	(6,003)	
5,252	5,520	5,195	4,706	4,509	4,685	4,944	4,716	4,685	(3,397)	
48.6	49.6	51.2	52.9	52.2	47.7	51.3	51.6	50.6	47.0	
10,001	9,782	9,078	8,964	7,494	9,577	9,505	8,591	9,500	(10,619)	
8,087	7,964	7,514	7,150	6,419	8,025	8,287	7,205	7,879	(8,220)	
71	35	10	10	10	10	11	11	36	(520)	
1,513	1,447	1,348	1,653	977	1,365	1,077	1,172	1,472	(1,343)	
330	336	215	151	88	177	130	203	113	(536)	
34.6	34.9	33.8	35.7	31.0	33.9	33.8	31.4	35.9	(41.3)	
80.8	81.4	82.8	79.8	87.0	83.8	87.2	83.9	82.9	(77.4)	
2,612	2,658	2,505	2,291	2,656	3,203	2,761	2,587	2,512	(2,500)	
190	190	190	190	190	190	190	190	190	190	
50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	
101	94	94	90	92	105	105	103	101		
90.1	91.2	88.7	91.8	89.7	90.6	91.9	90.7	90.3		
55.6	55.5	55.9	56.9	56.2	55.9	56.7	56.7	56.7		

帯広ロータリークラブ歴代役員表

〈1935～2005〉

年 度	歴 代	会 長	幹 事	ガバナー	分 区 代 理
1935～36	初代	渡部 守治	梅村 勉	朝吹 常吉（東 京）	
1936～37	2 代	渡部 守治	梅村 勉	佐藤 昌介（札 幌）	
1937～38	3 代	渡部 守治	早苗 喜稔	里見 純吉（大 阪）	
1938～39	4 代	渡部 守治	中西徳次郎	松本健次郎（別 府）	
1939～40	5 代	藤本 長蔵	有田重太郎	森村市左衛門（盛 岡）	
1940～41	6 代	窪川 利長	諏訪 正種	平沼 亮三（東 京）	
1950～51	7 代	宮本 来治	相沢 正美	手島 知健（東 京）	
1951～52	8 代	宮本 来治	相沢 正美	星野 行則（大 阪）	
1952～53	9 代	杉田 末吉	郷 清吉	小林 雅一（東 京）	
1953～54	10代	宮本富次郎	郷 清吉	宮脇 富（札 幌）	
1954～55	11代	中島 武市	郷 清吉	柳瀬 省吾（横 浜）	
1955～56	12代	山崎 義平	野村勝次郎	小松 隆（東 京）	
1956～57	13代	石神 清二	小川 晃	伊藤 文吉（新 潟）	
1957～58	14代	小林 信治	荒井 千秋	佐藤 幸三（仙 台）	
1958～59	15代	水野 薫	荒井 千秋	伊部政次郎（札 幌）	山崎 義平（帯 広）
1959～60	16代	千葉 義雄	能勢 真美	真崎 健夫（札 幌）	
1960～61	17代	田所哲太郎	小泉 祝男	坂牛直太郎（小 樽）	
1961～62	18代	今 四方一	中町 隆	両角 克治（釧路北）	杉田 末吉（帯 広）
1962～63	19代	伊谷半三郎	大野 重興	阿部 謙夫（札 幌）	
1963～64	20代	有田重太郎	戸倉 敏男	滝本 庄三（札幌西）	
1964～65	21代	郷 清吉	田中 弘	寿原 九郎（小 樽）	杉田 末吉（帯 広）
1965～66	22代	竹中 一晃	三浦龍之助	嵯峨 旻（釧 路）	杉田 末吉（帯 広）
1966～67	23代	石田 清治	中曾 貞一	岡田 正雄（旭 川）	浜島 清一（帯広北）
1967～68	24代	清兼 政市	井上 一男	小畑 信愛（函 館）	郷 清吉（帯 広）
1968～69	25代	荒井 千秋	石神 清明	島本 融（札 幌）	石田 清治（芽 室）
1969～70	26代	野村勝次郎	栗山 篤二	秋山康之進（札 幌）	松井 幸雄（芽 室）
1970～71	27代	西 隆雄	真野 務	伊藤元一郎（北 見）	荒井 千秋（帯 広）
1971～72	28代	梶野 善映	佐藤 公一	鷲塚 三郎（名 寄）	小田豊四郎（帯広北）
1972～73	29代	大野 重興	菊地 敏男	松井 幸雄（芽 室）	渡辺 真（帯広北）
1973～74	30代	小泉 祝男	木村 敏二	中林 啓次（根 室）	佐直庄太郎（帯広北）
1974～75	31代	佐野 修治	高橋 忠雄	佐直庄太郎（帯広北）	岡本 貞夫（清 水）

年 度	歴代	会 長	幹 事	ガバナー	分 区 代 理
1975～76	32代	浅野 正治	加藤 一夫	近藤 篤二 (紋 別)	九本 勝治 (広 尾)
1976～77	33代	戸倉 敏男	一柳 伸郎	武田 三一 (旭 川)	小泉 祝男 (帯 広)
1977～78	34代	高木万亀治	莊田喜与志	加世 本英 (稚 内)	高薄 正行 (帯広北)
1978～79	35代	田中 弘	清野 耀	渡辺 良吉 (富良野)	正岡 明 (芽 室)
1979～80	36代	西川 義正	大須賀良明	山川 久明 (旭 川)	山田 薫 (帯広西)
1980～81	37代	笠井 治男	亀井 利幸	西川 義正 (帯 広)	三井記念男 (帯広北)
1981～82	38代	奥原 重満	笠原 敏男	清水 幸彦 (釧 路)	小原 松雄 (清 水)
1982～83	39代	杉田 長男	藤森 照雄	田巻 寅三 (北見東)	田中 弘 (帯 広)
1983～84	40代	三浦龍之助	中鉢 昌幸	大原 信友 (紋 別)	川田 淳 (帯広西)
1984～85	41代	栗山 篤二	浅岡 四郎	道下 俊一 (浜 中)	川上 直平 (帯広北)
1985～86	42代	井上 一男	大河原正雄	中原 勇治 (留辺蕊)	高林 茂 (芽 室)
1986～87	43代	高橋 文男	柴田 敏男	池内 正人 (遠 軽)	井上 一男 (帯 広)
1987～88	44代	高橋 忠雄	大西 孝吉	秋永 智徳 (網 走)	長谷川晃三 (帯広東)
1988～89	45代	山口 和夫	矢野 治夫	黒田 一秀 (旭川南)	安久津義人 (足 寄)
1989～90	46代	大滝 信臣	金沢 幹士	長谷川晃三 (帯広東)	宮野 永 (帯広西)
1990～91	47代	加藤 一夫	高橋 標	七戸 幸夫 (旭川北)	山本 孝二 (芽 室)
1991～92	48代	莊田喜与志	三浦 正勝	田中 弘 (帯 広)	石井 嘉穂 (広 尾)
1992～93	49代	進藤 恒彦	竹中 脩介	奈良 尚久 (旭川東)	莊田喜与志 (帯 広)
1993～94	50代	田村 昇市	清水 宣孝	矢坂 庸三 (佐呂間)	川上 清孝 (帯広北)
1994～95	51代	藤森 照雄	土田 和夫	進藤 和行 (旭 川)	三浦 悟 (帯広西)
1995～96	52代	高橋 標	杉山 三明	田村 昇市 (帯 広)	長瀬 勇 (帯広東)
1996～97	53代	大須賀良明	国枝 宏有	坂本 一 (釧路北)	鎌田 良明 (帯広南)
1997～98	54代	柴田 敏男	星屋 洋樹	梶浦 利和 (留辺蕊)	中島 理 (清 水)
1998～99	55代	矢野 治夫	合田 修	清水 哲也 (旭川南)	石川 勲 (足 寄)
1999～2000	56代	白石 俊之	後藤 裕弘	田巻 明男 (紋別港)	大須賀良明 (帯 広)
2000～01	57代	鈴木 樹	山下 英世	高林 茂 (芽 室)	合田 賢治 (帯広北)
2001～02	58代	林 光繁	清水 茂彰	副島 正道 (北見西)	高橋 辰雄 (音 更)
年 度	歴代	会 長	幹 事	ガバナー	ガバナー補佐
2002～03	59代	真鍋 智紀	奥 周盛	小船井修一 (釧 路)	鈴木 樹 (帯 広)
2003～04	60代	高橋 勝坦	梶原 雅仁	豊島 弘道 (旭 川)	板倉 利男 (帯広東)
2004～05	61代	合田 修	加藤 維利	牧野 了泰 (美 幌)	柴田 和明 (帯広西)

編集後記

去る3月6日、華麗かつ完璧な記念式典が挙行されてから早3ヶ月が過ぎました。会員ならびに関係者の感動と興奮が醒めぬうちに、創立70周年記念のフィナーレに相応しい記念誌を早く完成させようと、周囲の期待を背に委員会メンバー皆で頑張って参りました。昨年からの準備が奏効して、どうにか年度内の作業に目処がつけました。

「記憶を記録にする」という記念誌の目的はもとより、見て楽しく懐かしさを感じ、読んで知識となるような内容にしようと、編集にあたり3つの方針を立てました。

- ① 式典当日の臨場感を豊富な写真でリアルにお伝えする。
- ② 過去10年間のクラブの活動内容の記録に重点をおく。
- ③ 過去の記録にあらたな10年を加え70年の通史として次世代へ引継ぐ。

以上の方針にもとづいて、分担を決めて作業を進めてきました。前段のグラビアと式辞・挨拶・祝辞の取りまとめは佐藤委員、歴代会長の思い出と70周年記念特集の写真構成は若いセンスの井上副委員長と高原委員、帯広クラブがホストした地区事業は経験豊富な国枝副委員長、会員のことは平原委員、帯広RC年表と在籍会員一覧は田中（一郎）委員、各々に担当していただきました。また寄稿いただいた、田村パストガバナーならびに歴代元会長の皆様に感謝申し上げます。

帯広ロータリークラブには1989年以来、記録保存特別委員会が設置されております。初代から今日まで委員長として営々と過去の資料を整理され、また本委員会の相談役として貴重な資料のご提供と多くの御教示をいただいたパストガバナー田中弘先輩に深く感謝申し上げます。また、記録保存という地道な活動が記念誌の編集に大変に有り難いと思うと共に、当時そのような委員会を設置した関係者の先見性に敬意を表します。

帯広ロータリークラブにはこの70年間に、延べにして614名の会員が在籍した記録を「帯広RC在籍会員一覧」として掲載しました。

創立70周年に至る今日までの歩みは、614名の人間の絆であることを実感し、未来永劫継承されることを確信しております。

（奥 周盛記）

記念誌委員会

相談役	田 中 弘			
委員長	奥 周 盛			
副委員長	国 枝 宏 有	井 上 洋 一		
委 員	小 沼 龍 一	林 博 道	田 中 一 郎	
	佐 藤 真 康	平 原 隆	高 原 淳	



70th ANNIVERSARY OBIHIRO ROTARY CLUB

帯広ロータリークラブ70年のあゆみ

発行所 帯広ロータリークラブ
帯広市西3条南9丁目帯広経済センタービル4F

発行 者 帯広ロータリークラブ創立70周年記念実行委員会
委 員 長 鈴木 樹

編 集 帯広ロータリークラブ創立70周年記念実行委員会
記念誌委員会委員長 奥 周 盛

印刷所 ソーゴー印刷株式会社
帯広市西16条北1丁目25
